

○本市のこども施策

R7.03 時点

	部署名	区分	取組み・事業内容（★市独自事業）		予算額
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 特定教育・保育施設による教育・保育の実施 保育所（6園）、認定こども園（7園）において教育や保育を行うもの。	1, 0 6 6, 3 1 7千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 幼児教育保育の無償化 3歳以上の保育料を無償化し、子育て世帯の負担軽減を図るもの。	4, 2 9 0千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 児童手当の支給 中学校卒業までの児童（令和6年10月から18歳までに拡大）を養育する方に支給するもの。	3 3 8, 9 9 5千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 児童扶養手当の支給 ひとり親家庭で児童を養育する方に支給するもの。	9 3, 3 8 8千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 病児・病後児保育 病気又は回復期にある児童の一時的な保育を行うもの。	9, 3 5 2千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 医療的ケア児保育 医療的ケアが必要な児童の保育を行うもの。	1 5, 9 2 5千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 障害児保育 障がいのある児童を保育所等で受入れるための体制を整えるもの。	1 8, 3 6 0千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 障害児通所支援 療育等が必要な児童への支援（児童発達支援、放課後等デイサービス、巡回訪問等）を行うもの。	1 4 0, 1 7 1千円
児童福祉	福祉課	継続		・ 障害児等への支援 障がいのある児童等への支援（手帳交付、特別児童扶養手当支給、障害児福祉手当、自立支援医療、補装具の支給、生活支援等）を行うもの。	－
児童福祉	福祉課	継続		・ 聴覚障がい児補聴器購入助成 軽度・中等度の聴覚障がいのある児童（難聴児）に対して、補聴器の購入費用の一部助成を行うもの。	1 4 7千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 放課後の居場所づくり（学童クラブ） 学童クラブ（公設3か所、民設4か所）において、遊びや生活の場の提供を行うもの。	7 9, 3 3 3千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 放課後児童クラブ利用サポート事業 放課後児童事業を利用する小学1年から小学3年までの児童、及び障害のある児童のうち、学校教育法第19条による就学援助の対象となっている児童の保護者の経済的負担の軽減を図り、併せて放課後児童クラブの運営の改善に寄与するもの。	3, 0 0 0千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ こどもセンター事業（児童館、地域子育て支援拠点、多世代交流拠点） 「水俣市こどもセンター」において、こどもの遊び場、保護者や多世代の交流、子育てに関する相談及び情報提供するもの。	1 7, 5 8 3千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ ファミリーサポート事業 「子育て援助を希望する方」と「援助を行う方」との相互援助活動制度。	1, 0 9 7千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 子育て家庭支援事業（児童育成支援拠点事業、子育て世帯訪問事業） 支援を必要とする児童の居場所を確保や支援が必要な世帯に訪問・援助を行うもの。	1 9, 5 0 3千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ） 一時的に養育が困難になった児童を短期間預かるもの。	5 3 6千円
児童福祉	こども子育て課	継続		・ 子どもの貧困対策推進事業（子ども食堂支援） 市内で子ども食堂に取り組む団体への支援を行うもの。	7 5 0千円
児童福祉	こども子育て課	新規		・ 親子関係形成支援事業 こどもとの関りや子育てに悩みや不安を抱える保護者等に、適切な関係性の構築を図るため、相談・助言、情報交換等の場所を提供するもの。	－
児童福祉	こども子育て課	継続		・ こども家庭センター設置・運営（利用者支援事業） 児童福祉と母子保健の一体的な相談支援体制を整備し、こどもや子育て世帯を支援するもの。	1 2, 3 6 5千円

児童福祉	こども子育て課	継続		・乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業） 生後４か月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供、乳児及びその保護者の心身の状況及び養育環境の把握の他、相談に応じ助言等を行うもの。 ・養育支援訪問事業 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した特に養育支援が必要な家庭や妊婦に対して居宅を訪問し養育に関する相談、指導、助言等を行うもの。	４３８千円
母子保健	こども子育て課	継続		・産後ケア事業 産後も安心して子育てができるよう、産後１年以内の母子に対して、宿泊又は通所にて心身のケアや育児のサポート等を行うもの。	７６２千円
母子保健	こども子育て課	継続		・妊婦等包括相談支援事業 妊娠届出時、妊娠８か月頃、出産後に面談等を行い妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うもの。	４８千円
母子保健	いきいき健康課	継続	★	・乳幼児健康診査事業 疾病や異常の早期発見・予防、心身の発育発達を促すもの。	２，１１５千円
			★	・新生児聴覚検査費助成事業 新生児の聴覚に関する異常の早期発見・早期療育を図るために検査費用を助成するもの。	６６０千円
		新規	★	・１か月児健康診査事業 １か月児の健康診査費用を助成するもの。	７２０千円
母子保健	いきいき健康課	継続	★	・乳幼児発達相談事業 乳幼児健診等での発達の偏り、未熟さのある乳幼児を対象に、発達の程度を見極め、必要な児については専門医療機関や養育機関、児童相談所へ紹介を行い、早期の適切な養育支援を行うと共に、保護者の育児不安の軽減や虐待防止等を図るもの。	３３４千円
母子保健	いきいき健康課	継続		・妊婦健康診査事業 妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査を実施し、妊婦の健康管理、安心安全な分娩、健康な子の出生を支援するもの。	１７，２１９千円
母子保健	いきいき健康課	新規	★	・産婦健康診査事業 出産間もない時期の産婦に対する健康診査費用を助成するもの。	１，２００千円
母子保健	いきいき健康課		★	・遠方分娩施設交通費等助成事業 遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に対して、当該分娩施設までの出産にかかる交通費及び、出産までの間分娩取扱施設の近くで待機するための宿泊費を助成するもの。	１，２４５千円
福祉	こども子育て課	継続		・ひとり親家庭等支援 ひとり親家庭への支援（ひとり親家庭等医療費助成、自立支援給付金、自立支援プログラム策定等）を行うもの。	８，６８９千円
福祉	こども子育て課	新規		・地域こどもの生活支援強化事業（こどもの貧困・ひとり親家庭支援・居場所づくり） 困難を抱えるこども等が、気軽に立ち寄ることができる場所をつくり、食事やこども用品の提供を行うもの。	５，５９０千円
教育	教育課	継続	★	・学校教育の充実 小学校（７校）、中学校（４校）において義務教育を行うもの。	－
教育	教育課	継続		・就学援助制度 経済的支援が必要な小中学生の保護者に、学用品や給食費等を援助するもの。	２９，２０９千円
教育	教育課	継続	★	・奨学金制度 貸与型・給付型の奨学金制度により、学びの継続・充実を支援するもの。	３，３２０千円（給付型）
教育	教育課	継続	★	・中学校部活動の地域移行（展開） 中学校の部活動について、学校と地域が連携の上で、地域への移行を推進するもの。	２５５千円

教育	教育課	継続	★	・「選ばれる水俣」推進事業（学力向上推進事業） 児童生徒の可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現による学力の向上を図る。	11,955千円
教育	教育課 【図書館】	継続	★	・よむよむセカンドブック事業（276千円） 満6歳を迎える幼児に絵本（1冊）を贈呈。 ・ぐるりんぱブックスタート事業（85千円） 4か月健診を受診する乳児に絵本（1冊）を贈呈。	361千円
教育	地域振興課	継続	★	・水俣高校支援事業 地元唯一の水俣高校の支援として、大学入試対策講師派遣経費助成、肥薩おれんじ鉄道通学定期券助成、英語資格検定合格者に対する受験費用助成、大学との連携事業に係る費用助成、半導体情報科学用品補助、工業系・商業系資格検定料助成、工業系、商業系大会出場者への奨励金、交通用具助成。	2,821千円
人材育成	地域振興課	継続	★	・「世界へつながる水俣」推進事業（水俣環境アカデミア 活動推進） 大学や研究機関、企業等と連携し、先端的な知識を学ぶ場を創出し、SDGsの普及啓発を行うとともに、持続可能な地域社会の構築を担う人材育成を行うもの。また、地元唯一の水俣高校に対し、様々な学びの機会・国際交流機会を提供し次世代の人材育成に取り組むもの。	2,638千円
人材育成	地域振興課	継続	★	・水俣環境アカデミア運営推進事業 高等教育・研究活動及び産学官民連携拠点施設として、人材育成、地場産業の振興に関する事業を展開していく。	7,159千円
人材育成	地域振興課	継続	★	・「選ばれる水俣」推進事業（プログラミング人材育成事業） 半導体関連人材育成の推進のため、ものづくりやプログラミングへの興味を引き出す学びの機会を創出するもの。	7,345千円
人材育成	経済振興課	継続	★	・「選ばれる水俣」推進事業（産業人材育成） 半導体人材育成拠点としての水俣市の実現を図るため、研修促進のための支援を実施するもの。	6,000千円
安全	教育課 土木課	継続	★	・通学路等の安全点検 地域の見守り活動を推進し、道路等の通学路や移動経路の安全確保を図るもの。	－
医療	いきいき健康課	継続	★	・小児医療連携体制推進事業（小児医療の対応） 小児医療に関する研修等を実施し、将来にわたって持続可能な小児医療体制の構築を目指すもの。	200千円
子育て支援	教育課 【給食センター】	継続	★	・学校給食費補助事業 小中学校給食費への補助を行い、子育て世帯の負担軽減を図るもの。 令和7年度から補助を拡充することとし、毎月の助成額を1,000円から1,500円に引き上げるとともに、第2子の給食費を半額に、第3子以降の給食費を無償化する。	30,867千円
子育て支援	こども子育て課	継続		・妊婦のための支援給付金 出産育児にかかる経済的負担軽減のために妊婦一人当たり5万円、妊娠している子どもの人数一人当たり5万円を支給するもの。	12,000千円
子育て支援	いきいき健康課	継続	★	・こども医療費無償化 18歳までの医療費を無料化し、子育て世帯の負担軽減を図るもの。	88,967千円
子育て支援	いきいき健康課	継続		・未熟児養育医療 身体発育が未熟なままで生まれた乳児が指定養育医療機関で入院治療を受ける場合の入院医療費を助成するもの。	1,977千円
子育て支援	税務課	継続		・未就学児に係る保険税均等割の軽減措置（国民健康保険） 未就学児所属世帯における未就学児1人当たりの均等割額を5割軽減。	336千円
子育て支援	税務課 市民課	継続		・出産育児一時金（国民健康保険） 国民健康保険加入者が出産したときに一時金を支給。	3,000千円
子育て支援	税務課 市民課	継続		・産前産後期間の国民健康保険税の軽減措置 国民健康保険被保険者の産前産後期間相当分（4か月分）の保険税を軽減 （墮胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から計6か月）	46千円
子育て支援	市民課	継続		・産前産後期間の国民年金保険料免除 国民年金第1号被保険者の産前産後期間（4か月分）の保険料を免除	－

				(墮胎妊娠の場合は計6か月分)	
環境	環境課	継続		・水俣病教訓発信事業 水俣の海での体験活動をプログラムに織り込んだ学習イベントを実施し、水俣病や水俣の海について正しく伝えるもの。	1,287千円
結婚	地域振興課	継続		・「選ばれる水俣」推進事業（結婚支援） 婚活イベントの実施による男女の出会いの場創出、新婚世帯の経済支援を行うもの。	6,803千円
移住定住	地域振興課	継続	★	・「選ばれる水俣推進事業」（移住定住） 移住定住に関する支援策（移住者及び市内の若年層の住宅取得や奨学金返還支援、移住者向け就職・創業・事業承継・新規就農支援他）の構築や、移住イベントやSNS等を活用した移住施策等の情報発信を強化しつつ、水俣市への移住・定住を推進するもの。	33,292千円
住宅	都市計画課	継続	★	・水俣市営住宅入居者への子育て支援策 令和5年12月22日に閣議決定された「こども未来戦略」を踏まえ、国土交通省において「公営住宅を活用した住まいの子育て支援実施要領」を制定。本市において、子育て世帯の経済的負担を軽減し居住の安定を図るため、裁量階層世帯に係る子育て世帯の対象範囲を「小学校就学の始期に達するまで」から「18歳に達する以後の3月31日まで」に拡大し、令和7年度家賃分から適用。	－
公園	都市計画課	継続	★	・公園遊具等の維持管理 本市の公園に設置した遊具や設備の維持管理	5,375千円 【内訳】 修繕料4,328千円（公園緑地、街灯、トイレ等含む） 委託料1,047千円 （公園遊具安全点検調査）
体験	スポーツ推進課	継続	★	・スポーツキッズサポーター制度 社会体育クラブへの支援や全国大会出場奨励金交付などを通して、スポーツを通した子どもたちの健全育成を図るもの。	17,542千円
体験	農林水産課	新規	★	・熊本県緑化推進委員会活動 緑の少年団にて実施する植樹祭等を通じ、森林に対する教育活動を行うもの。	30千円
体験	観光戦略課	継続	★	・「みなまた木のおもちゃ館きらら」利用料の割引 6か月未満の子ども－無料（参考：中学生まで200円）	－
働き方	経済振興課	継続		・「よかボス宣言」の取組 熊本県が推進する企業のトップが社員の仕事と、結婚や子育て・介護などの充実した生活ができるように応援することを宣言する「よかボス宣言」の取組を支援するもの。（市内39企業が宣言※R7.2現在）	－
雇用	経済振興課	継続	★	・「しごと発見塾」の開催 地場企業の雇用対策として、水俣・芦北地域雇用創造協議会が主催する水俣・芦北地域の事業所が高校生へ自社のPRを行う「しごと発見塾」を水俣高校・芦北高校・芦北支援学校と共同開催。主目的は地場企業支援だが、若者の就労支援としての側面あり。	－

雇用	経済振興課	新規	★	・地場企業周知促進事業 「しごと発見塾」は高校生を対象としているが、さらに早期から地元への就労意識を啓発するために、中学生の時期からの地場企業PR事業を実施するもの。	354千円
雇用	経済振興課	継続	★	・活力生まれる水俣推進事業（地域商工業振興） 地域商工業振興の活性化を図るとともに、市内事業者の事業承継と空き店舗の活用を補助金交付によって促し、地域商工業の継続化を図るもの。	48,477千円
雇用	農林水産課	継続	★	・外貨を稼ぐ水俣推進事業（稼げる水俣農業推進事業） 水俣産の特産の農産物の更なるブランド化及び新規作物や新技術の導入を推進し、“みなまたブランド”の普及・推進に努め、稼げる農業の創出を目指す	6,729千円
雇用	農林水産課	継続		・農業人材力強化総合支援事業 次世代を担う農業の人材を育成・確保するために、独立・自営の青年就農者に対し資金を交付し、就農直後（5年以内）の経営確立を支援するもの。	2,130千円
雇用	農林水産課	継続		・新規就農者育成総合対策事業 次世代を担う農業の人材を育成・確保するために、独立・自営の青年就農者に対し資金を交付し、就農直後（3年以内）の経営確立を支援するもの。また、就農後の経営発展のために機械や施設等の導入を支援するもの。	27,440千円
その他	市長公室	新規	★	・水俣市公式LINEのリッチメニューに「子育て」を新規設定 ※LINEトップページから「子育て」に関する情報へ簡単にアクセスできるようになった。	－